

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

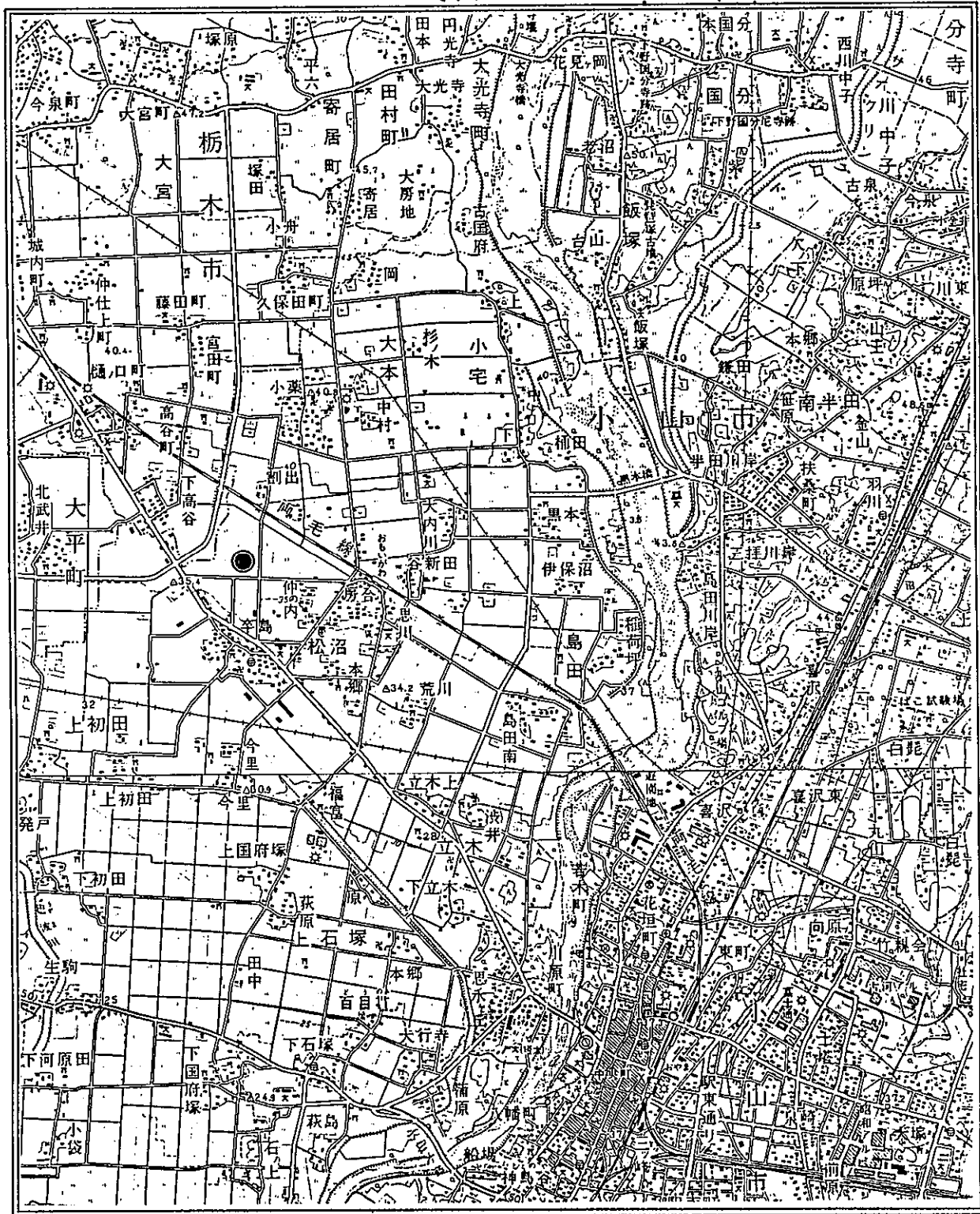
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

ポ - リ シ グ 案 内 図

(図 - 1)



S = 1:50000

ボーリング柱状図

調査名 小山市地区高校(仮称)管理特別 教室棟新築工事(地盤調査) 孔番 No. 1 地盤高 m

調査場所 小山市大字松沼字七島737 (基準面)

地 形 摘要

調査期間 昭和 60 年 11 月 日 ~ 11 月 日

地下(孔内)水位 G.L-2.00m 調査担当者

標地下水位 高(m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性 色調 相対密度	備考	(註)試料		原位置 試験深度 (m)	標準貫入試験 打撃回数						
							番号	記号		採取深度 (m)						
											10	20	30	40	50	60
	0.20	0.20		表土	茶	山研石露土	1	1/10	1.15	2						
	1.50	0.70		表土	黒褐	植生腐土			1.46	3						
	2.10	0.60		砂質シルト	暗灰	7植物混入	2	3.34	2.15	10						
					暗灰	所々に粘土混入			2.45							
					暗灰	含水多し	3	3.24	3.5	9						
					暗灰	所々に植物混入			3.45							
	3.80	2.70		細砂	暗灰	5~20%の礫	4	7.9.10	4.5	26						
	4.10	0.30		礫混細砂	暗灰	含水多し			4.45							
	4.90	0.80		砂礫	暗灰	5~10%の礫多し	5	1.1.3	5.5	5						
	5.60	0.70		礫混細砂	暗灰	含水多し			5.45							
					暗灰	全体的に含水多し	6	10.15.13	6.5	38						
					暗灰	5~10%の礫多し			6.45							
					暗灰	6m付近帯緑灰色	7	2.3.3	7.5	8						
	7.20	1.50		砂礫	暗灰	上部シルト混入			7.45							
	8.10	0.90		細砂	暗灰	8m付近帯緑灰色	8	1.2.2	8.5	5						
	8.80	0.70		シルト	暗灰	全体的に7植物混入			8.45							
					暗灰	7植物混入	9	1.1.2	9.5	4						
					暗褐	暗灰色シルト帯			9.45							
	9.75	0.95		砂質シルト	暗灰	上部7植物混入	10	8.7.7	10.5	22						
	10.60	0.85		中砂	茶	上部7植物混入			10.45							
					暗灰	粒径不均一	11	9.15.15	11.5	39						
					暗灰	全体的に含水量多し			11.45							
					色	12.20m付近粘土帯状に交互	12	6.5.6	12.5	17						
	12.60	2.00		細砂	暗黄	7植物混入			12.45							
					暗黄	含水多し	13	2.3.5	13.5	10						
	13.70	1.10		粘土混細砂	暗黄				13.45							
	14.20	0.50		細砂	茶	シルト混入	14	13.16.1/2	14.5	50						
					茶	10~20%内外の礫多し			14.27	52						
	14.80	0.60		砂礫	茶褐		15	4.4.5	15.5	13						
	15.45	0.65		砂質粘土	暗黄	7植物混入			15.45							
					黄褐色	16.50~17.00m付近シルト混入	16	26.7/8	16.5	50						
					黄褐色	10~20%内外の礫多し	17	9/10	16.34	19						
					茶褐	最大礫径80%			17.5	50						
					茶褐	~90%内外の礫存在	18	36.1/8	17.25	10						
					暗黄	18.50m付近粘土混入	19	25.3/8	18.5	50						
					暗黄	全体的に礫混入			18.28	13						
					暗灰	11.2	20	9/10	19.33	18						
	22.25	4.80		砂礫	暗灰				20.5	50						
					暗灰				20.25	10						

(註) ○ 標準試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 小山北高等学校(仮称)管理特別教室 孔番 No. 2 地盤高 m
 調査場所 小山北高等学校(仮称)管理特別教室 (基準面)

地 形 摘要

調査期間 昭和 60 年 12 月 日 ~ 12 月 日

地下(孔内)水位 G.L-2.80m 調査担当者

標地下水 高(m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料			原位置 試験深度 (m)	標準貫入試験	
					色調	相対稠度		番号	記号	採取深度 (m)		打撃回数	
	1.20	1.20		表土	茶色		山研石=粘土	1	1.1.1	1.15 1.25	3		
	1.70	0.50		表土	暗褐色	粘	植生混入	2	2.0/2.0	2.15 2.55	2/10		
	2.20	0.50		暗褐色	暗褐色	粘	7植物混入 褐色土混入 2.8mより暗褐色 鉄量多し	3	2.0/2.5	2.15 2.80	2/35		
	2.70	0.50		砂質土	暗褐色	粘	7植物多混入	4	6.8.7	4.15 4.45	21		
	3.20	0.50		砂質土	暗青	粘	全体的に含水量多し 砂質粗砂多し	5	9.9.15	5.15 5.45	33		
	3.70	0.50		砂質土	暗青	粘	5~10%内外の 礫多し	6	4.4.8	6.15 6.45	16		
	4.20	0.50		砂質土	暗青	粘	5m内は礫多し 6m内は暗褐色 粘土	7	8.9.9	7.15 7.45	26		
	4.70	0.50		砂質土	暗青	粘	粘質均一 7植物混入	8	5.5.7	8.15 8.45	17		
	5.20	0.50		砂質土	暗褐色	粘	砂質多混入 7植物混入	9	4.5.6	9.15 9.45	15		
	5.70	0.50		砂質土	暗褐色	粘	砂質均一 内外の礫混入	10	8.11.12	10.15 10.45	31		
	6.20	0.50		砂質土	暗褐色	粘	粘質均一 全体的に含水量多し	11	13.16.20	11.15 11.45	49		
	6.70	0.50		砂質土	暗褐色	粘	7植物多量に 混入	12	1.1.2	12.15 12.45	4		
	7.20	0.50		砂質土	暗褐色	粘	鉄量多し 10~20%の礫 多し	13	13.15.15	13.15 13.45	43		
	7.70	0.50		粘土	暗褐色	粘	粘質均一 粘質均一	14	2.4.5	14.15 14.45	12		
	8.20	0.50		砂質粘土	暗褐色	粘	7植物混入 粘質均一	15	4.4.5	15.15 15.45	13		
	8.70	0.50		砂質土	暗褐色	粘	粘質均一 粘質均一	16	31.9.9	16.15 16.32	50/17		
	9.20	0.50		砂質土	暗褐色	粘	10~20%内外の 礫多し	17	27.9.9	17.15 17.30	50/15		
	9.70	0.50		砂質土	暗褐色	粘	7~10%内外の礫混入 1.750m内は木刺	18	32.9.9	18.15 18.28	50/13		
	10.20	0.50		砂質土	暗褐色	粘	1.780m茶褐色 砂質粘土混入	19	45.9.9	19.15 19.26	50/11		
	10.70	0.50		砂質土	暗褐色	粘	全体的に暗褐色 に7.5	20	57.9.9	20.15 20.24	50/9		
	11.20	0.50		砂質土	暗褐色	粘	70~75%内外の 礫多し	20	57.9.9	20.15 20.24	50/9		

(註) ○ 標本試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 小山北高等学校(仮称)管理棟別教室棟新築工事に伴う地質調査 孔番 No. 3 地盤高 m

調査場所 小山市大字松沼字七島737 (基準面)

地形 摘要

調査期間、昭和 60 年 12 月 日 ~ 12 月 日

地下(孔内)水位 GL - 3.10 m 調査担当者

標高 地下水位 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料			標準貫入試験							
					色調	相対密度		番号	記号	採取深度 (m)	原位置 試験深度 (m)	打撃回数						
												10	20	30	40	50	60	70
100	100	100	△	表土	茶色		山砂石混土	1		7.2.2	1.15 1.45	5						
115	115	0.65	△	表土	暗灰色		7植物混入	2		1.	2.15 2.45							
205	205	2.00	△	砂質土	灰色		7植物混入 幾分粘り 砂分多し 3.20m以内 介在砂	3		1.	3.15 3.45	1						
385	385	2.00	△	砂質土	暗灰色		4.00m以内粘り 幾分粘り混入	4		3.8.10	4.15 4.45	21						
585	585	2.00	△	砂質土	青灰色		10~20%内外 の礫多し	5		8.6.6	5.15 5.45	20						
760	760	3.75	△	砂礫	青色		最大礫径70~ 90%内外の礫 介在	6		7.7.8	6.15 6.45	22						
900	900	1.40	△	シルト	黄緑色		礫中に砂混入 (2-4cm程度) 8.50m以内粘り 色均一	7		13.13.12	7.15 7.45	38						
970	970	0.70	△	細砂	暗灰色		均一	8		6.6.5	8.15 8.45	17						
1070	1070	1.00	△	シルト	暗灰色		7植物混入 幾分粘り	9		7.8.4	9.15 9.45	19						
1170	1170	1.00	△	粘り粗砂	暗灰色		5%内外の礫 含み	10		2.3.4	10.15 10.45	9						
1320	1320	1.50	△	細砂	暗灰色		含水量多し 均一	11		7.8.7	11.15 11.45	22						
1330	1330	0.10	△	シルト	暗灰色		11礫混入	12		4.6.6	12.15 12.45	16						
1450	1450	1.20	△	砂礫	褐色		5~20%内外の 礫多し	13		2.5.16	13.15 13.45	23						
1575	1575	1.25	△	砂質シルト	黄褐色		5.00m以内粘り 状均一 所々小礫介在	14		20.30	14.15 14.35	50						
			△	砂礫	茶褐色		礫径10~30% 内外の礫多し	15		2.2.4	15.15 15.45	8						
			△	砂礫	褐色		15~17.0m以内 砂分多し	16		23.27	16.15 16.35	50						
			△	砂礫	褐色		18.70m以内粘 水あり	17		20.20.16	17.15 17.41	50						
			△	砂礫	褐色		最大礫径60% 内外の礫介在	18		12.16.20	18.15 18.45	48						
			△	砂礫	褐色		5~30%内外 の礫多し	19		17.33	19.15 19.35	50						
2032	2032	4.57	△	砂礫	褐色		5~30%内外 の礫多し	20		20.29	20.15 20.32	50						

(註) ○ 標本試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング位置図 (図-2)

S=1:800

